

## 実施体制及び国内外のネットワーク

<b>提案主体名</b>	秋田市
<b>提案プロジェクト名</b>	あきたスマートシティ・プロジェクト
<b>① 実施体制(構成主体と役割分担)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>秋田市(全体調整、協議会運営)、株式会社日本総合研究所(協議会事務局、地産エネルギー主担当、低炭素モビリティ主担当)、日本IBM株式会社(情報統合基盤主担当、グリーンツーリズム主担当、ITシステム構築)、ジョンソンコントロールズ株式会社(地域ESCO主担当、エネルギーマネジメント)、アイ・エム・サービス株式会社(協議会運営)、東北大学大学院環境科学研究科(協議会運営(ビジョン担当))</p>	
<b>② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>プロジェクトの実施にあたっては、関係団体からなるあきたスマートシティ推進協議会(協議会)を設置し、プロジェクト進捗状況の確認、実施内容とビジョンとの整合性、関係団体との調整を行う。各プロジェクトの推進は、協議会の下部組織としてワーキンググループを組成し、具体的な事業の運営を担当する。ワーキンググループには主担当企業を配置し、事業の進捗管理を行う。協議会は別途庁内で組成された「庁内連絡会」と連携を取りながら、秋田市関係部門との調整を行う。協議会の事務局は秋田市環境部と株式会社日本総合研究所で構成し、秋田市環境部が主に庁内の調整を、日本総合研究所が主に企業間の調整を行うものとする。</p>	
<b>③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p>	
<b>④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。